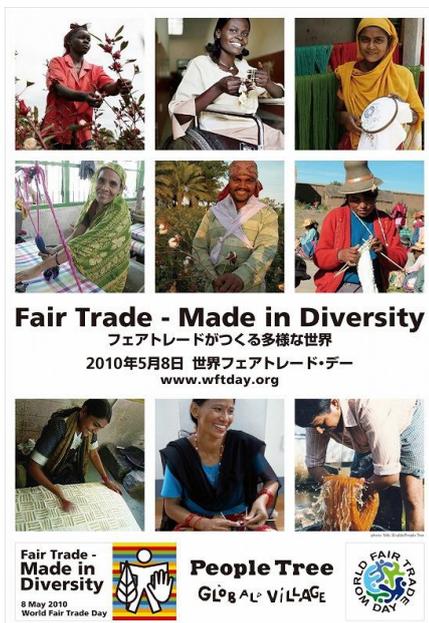


2010年4月20日

5月8日(土)『世界フェアトレード・デー2010』いよいよ開催間近!



フェアトレードの専門ブランド「ピープル・ツリー」と母体 NGO の「グローバル・ヴィレッジ」が主催する、年間最大のフェアトレード・イベント「世界フェアトレード・デー2010」開催まであと1ヶ月をきりました!

東京・丸ビル(丸の内ビルディング、千代田区)で行われる本イベントでは、ケニアとバングラデシュから生産者パートナーをゲストに迎えてのシンポジウム、ピープル・ツリー代表のサフィア・ミニーのトーク、東京外国語大学で教鞭をとる伊勢崎賢治さん、マエキタミヤコさんによる対談や体験型ワークショップなどを予定。また、毎年恒例のフェアトレード・ファッションショーや国内のフェアトレード団体が集結し衣類や雑貨などのフェアトレード商品を販売するフェアトレード・マーケット/カフェなどさまざまな企画をご用意しています。

会場では学生が主体となりフェアトレードを広める活動をするSchool of Fair Tradeプロジェクトの一環で、フェアトレードへの「声」を集めるVoice of Fair Tradeも実施し、会場からのメッセージを集めてウェブサイトなどで発信していきます。

昨年は830人を動員した本イベント。今年のテーマは「Fair Trade - Made in Diversity フェアトレードがつくる多様な世界」。Diversity(多様性)とは、画一的ではなく、さまざまであることを示しています。フェアトレードは、世界各地の人の多様性や、効率を追求した大量生産ではないものづくりの多様性を大切にし、そして環境に配慮することで生物多様性の持続にもつながる、という意味が込められています。

フェアトレード月間の5月は、本イベントのほか、日本中でたくさんのイベントが開催されます。フェアトレードに更に注目が集まるよう、この機会にぜひご取材のほどお願いいたします。最新のイベント情報はこちらの特設サイトに随時アップデートします: www.wftday.org

取材のお申し込みは: **ピープル・ツリー/グローバル・ヴィレッジ** (担当:小野、高井)
電話:03-5731-6671、メール:pr@peopletree.co.jp

<当日プログラム(予定)>

7F メインホール		8F Room5	
12:20	フェアトレードマーケット/カフェ オープン	12:20	開場
13:00	オープニング・スピーチ 末吉竹二郎	12:30	生産者ワークショップ: フェアトレードの現場から ーフェアトレードがもたらす違い
13:25	シンポジウム 1: 学生から発信するフェアトレード マエキタミヤコ(東京外国語大学 教員/サステナ代表)	13:45	
14:30	School of Fair Trade メンバー学生 サフィア・ミニー(ピープル・ツリー/グローバル・ヴィレッジ代表)	13:50	セミナー&対談: ピースアドとフェアトレード(仮) 伊勢崎賢治(東京外国語大学 教授) マエキタミヤコ(東京外国語大学 教員/サステナ代表)
14:30	People Tree, Love from Emma ファッション・ショー	15:20	
14:45		15:20	休憩・セッティング
15:00	シンポジウム 2: フェアトレードがつくる多様な世界 ライハン・アリ(タナバラ・スワローズ、バングラデシュ) マーシャ・アウイノ(ボンボルル・ワークショップ、ケニア) 末吉里花(フリーアナウンサー) サフィア・ミニー(ピープル・ツリー/グローバル・ヴィレッジ代表)	17:00	フェアトレード手刺繍体験ワークショップ: ピープル・ツリー 商品開発スタッフ 定員 20名
16:15		18:00	
16:30	ピープル・ツリー2010 コレクション フェアトレード・ファッション ショー	18:30	8F クローズ
16:50		19:00	
17:15	シンポジウム 3: フェアトレード・タウン日本での実現に向けて フェアトレード推進会議メンバー他		
18:30			
19:00	フェアトレード・マーケット/カフェ クローズ		

特別協力: 三菱地所株式会社

<スピーカーのプロフィール>



ライハン・アリ（生産者パートナー「タナバラ・スワローズ」代表、バングラデシュ）

バングラデシュ北西部の村で活動する「タナバラ・スワローズ」代表。1971年のパキスタンからの独立戦争の際に男性が皆殺しされたこの村では、通常は男性の仕事である手織りが女性たちの手によってなされている。スワローズでは、草木染めなど環境負荷の低い染料で染められた糸から布を織り、手刺繍をほどこし、縫製を行い、200人以上の女性たちが仕事の機会を得ているほか、300人あまりの貧しい家庭の子どもたちが無料で通う小学校や働く女性たちが子どもを預けられる託児所を運営するなど、地域発展のためのさまざまな社会的活動も実施している。



マーシャ・アウイノ（生産者パートナー「ボンボルル・ワークショップ」海外輸出オフィサー、ケニア）

ケニアの沿岸部モンバサで活動する「ボンボルル・ワークショップ」は、身体に障害をもつ人びとの自立支援を目的にリハビリテーションセンターとして1969年に設立。以来、この作業所では障害をもつ約150人の人びとが仕事やトレーニングの機会を得ており、アクセサリや木彫り製品、革製品づくり、縫製の仕事で公正な賃金を得ている。また、生産者を対象とした福利厚生プログラムがあり、医療給付制度、施設内に併設された無料住宅、ローンの貸し付けなど充実したプログラムが運営されている。



末吉竹二郎（国連環境計画・金融イニシアチブ特別顧問）

三菱銀行（現・三菱東京UFJ銀行）ニューヨーク支店長、取締役を経て、1996年に東京三菱銀行信託会社（NY）頭取、1998年に日興アセットマネジメント副社長に就任。2002年に退任後、2003年に国連環境計画金融イニシアチブ特別顧問に就任。川崎市、鹿児島市のアドバイザーや企業の社外取締役、東京大学大学院非常勤講師などを務めるほか、環境問題やサステナビリティ・CSR分野において、講演や執筆活動を精力的に行っている。



マエキタミヤコ（東京外国語大学 教員、サステナ代表）

コピーライター、クリエイティブディレクターとして、1997年よりNGOの広告に取り組み、2002年に広告メディアクリエイティブ「サステナ」を設立。「100万人のキャンドルナイト」呼びかけ人代表幹事。「ほっとけない 世界のまずしさ」キャンペーン2005実行委員。東京外国語大学Peace & Conflict Studies教員。立教大学・上智大学非常勤講師。東北芸術工科大学・京都造形芸術大学客員教授。



伊勢崎賢治（東京外国語大学 教授）

早稲田大学院理工学研究科修士課程修了。インドのムンバイ大学留学中、現地のスラム街で住民闘争に加わる。国際NGOの一員としてアフリカ各地で活動後、2000年に東ティモール暫定自治政府の県知事に就任。その後、国連や日本政府の要請を受け、西アフリカ・シエラレオネやアフガニスタンでゲリラの武装解除を指揮する。現在、東京外国語大大学院地域文化研究科教授。主な著書に『東チモール県知事日記』（藤原書店）、『武装解除紛争屋が見た世界』（講談社）など。



末吉里花（フリーアナウンサー）

フリーアナウンサー。TBS系『世界ふしぎ発見！』のミステリーハンターほか、オーガニック・コンシェルジュ、オーガニック・ライフ・スタイリストの資格を生かし、司会やレポーターもこなす。フェアトレードや環境問題に取り組む活動にも積極的。著書に『祈る子どもたち』（太田出版）。2010年3月にタナバラ・スワローズを訪問。www.rikasueyoshi.com



サフィア・ミニ（ピープル・ツリー／グローバル・ヴィレッジ代表）

イギリス出身。90年に夫と共に来日。91年、環境・貧困問題に取り組むNGO「グローバル・ヴィレッジ」を日本で創設。93年からフェアトレード商品の輸入を開始し、95年に「フェアトレードカンパニー（株）」を設立。01年にはロンドンに「People Tree Ltd.」を設立。日本とイギリスを往復して業務の指揮をとる。04年「シュワブ財団」により、「世界で最も傑出した社会起業家」のひとりに選出される。08年5月「おしゃれなエコが世界を救う ～ 女社長のフェアトレード奮闘記」（日経BP社）を出版。09年5月「By Hand 世界を変えるフェアトレード・ファッション」（幻冬舎ルネッサンス）を出版。09年6月、イギリス政府より大英帝国勳章第5位（MBE）を受勲。

東京以外でも各地で世界フェアトレード・デーのイベントが行われます。
詳細はこちらでご確認ください：www.wftday.org/2010/events/list/index.html

■ **ピープル・ツリー**について www.peopletree.co.jp ■

ピープル・ツリーは、環境と共存できる公正な貿易<フェアトレード>を行う会社「フェアトレードカンパニー」のブランド名です。ピープル・ツリーはアジア、アフリカ、南米の15ヶ国以上、約50団体が手作りで生産した、自然素材を活かした衣料品やアクセサリ、食品、雑貨などを扱っています。ピープル・ツリーは、WFTO(世界フェアトレード機関・www.wfto.com)の認証を受けており、公正な価格の支払いやデザイン・技術研修の支援、継続的な注文を通じて、環境を害さない持続可能な生産を支えています。イギリスでは2001年設立の姉妹会社「People Tree Ltd」が展開しています。



■ **グローバル・ヴィレッジ**について www.globalvillage.or.jp ■

グローバル・ヴィレッジは、環境保護と国際協力に取り組む **NGO** です。環境問題と貧困問題についての情報提供やイベント、キャンペーンを通じて問題を提起し、行動を呼びかけています。また、フェアトレード商品を専門に扱うブランド「ピープル・ツリー」を展開する法人を設立し、フェアトレードの普及・促進を行っています。

取材のお申し込み、イベントに関するお問い合わせは：ピープル・ツリー/グローバル・ヴィレッジ（担当：小野、高井）

電話：03-5731-6671、ファックス：03-5731-6677、メール：pr@peopletree.co.jp

#